

広報

2023
令和5年



奥出雲

5

No.218

船通山のカタクリ

亀石登山道入口
2.4Km

今月号の主な内容

- 町どと子育て奥出雲 2
- 令和5年度自治会長さんが決定しました ... 4
- JR木次線の利用促進にご協力ください! ... 6
- 町立奥出雲病院職員配置表 9
- 新任の総合診療科医師の紹介 11

わたしたちの町 人口 11,472人 / 男 5,538人 / 女 5,934人 / 世帯 4,689世帯 (5月1日現在)

「奥出雲まちごと子育て応援金」贈呈

4月11日に町内小学校の入学式が執り行われ、町から保護者へ「奥出雲まちごと子育て応援金」を贈呈しました。



今年度の新一年生は75名。年々減少する入学者数に歯止めをかけるため、少子化対策と子育て世帯の経済的負担軽減策として、お子様誕生時の出産応援金10万円分の商品券の贈呈に加え、小学校入学時に10万円分の商品券を贈呈することになりました。



保護者からは「子どものために有効に使いたいですね」

「せっかくいただいたので記念に残るものがないかな、と考えています。」等の声が届いています。

また、移住を考えている子育て世帯からは「小学校入学までには移住できればと思っています」等の声も聞きました。

※対象児童は、町内に住所を有し、町内の小学校又は特別支援学校等に入学する新1年生児童です。

なぜ「商品券？」

町内には子育て世帯を応援してくれる事業所がたくさんあります。間接的ですが、町内の事業所への応援の意味も込めて「町内の事業所で使用できる商品券」としています。



「この商品券って誰のデザイン？」

平成26年から令和4年3月まで子育て世帯応援政策の一つとして「出産祝い金事業」を行ってきました。

このデザインは、公募から選ばれた島根デザイン専門学校の学生さんの作品です。町内には、様々な形で「協力者」がいることを大切に受け止めながら「出産祝い金事業」から「奥出雲まちごと子育て応援金」へ引き継ぎ活用させていただくこととなりました。

町、地域の学校、各事業所、地元住民の皆様のご協力のもと「子育てするなら奥出雲！」と感じてもらえるような地域にしていきたいので、ご協力のほどお願いいたします。

困ったときには連絡を！

- 【妊娠から子育て全般の相談窓口】 こども家庭支援課 有線:31-5165 電話:54-2504
- 【結婚～妊娠】 結婚子育てコンシェルジュが相談に乗ります。町民課 有線:31-5107 電話:54-2510
- 【妊婦検診費用助成等妊娠にかかわること】 健康福祉課 有線:31-5165 電話:54-2511
- 【病児保育にかかわること】 病児保育施設「ほっとすてい」 有線:31-0017 電話:54-0017
- 【子育て支援センター(保育・一時保育・子育てパパ・ママの教室・ファミリーサポートに関すること・放課後児童クラブ等に関すること)】
- ☆仁多子育て支援センター 有線:32-0200 電話:54-0200
- ☆よこた子育て支援センター(鳥上幼稚園) 有線:20-2296 電話:52-2296



初回産科受診料助成事業 **NEW**

非課税世帯の妊産婦の妊娠判定のための産科受診料を助成。

奥出雲まちごと子育て応援金 **NEW**

お子様の誕生時と小学校入学時に、町内で使用できる10万円分の商品券を支給。

出産・子育て応援交付金

妊娠届出や出産届出を行った妊婦等に対し、出産育児関連用品の購入負担や子育て支援サービスの利用負担の軽減のためそれぞれ5万円を支給。

保育料の無償化と副食費の助成

町内保育所の保育料・副食費（おかずやおやつ）が無料。

病児保育施設「ほっとすてい」

お子さんが病気にかかっていたり、回復期にあって安静にする必要があるときなど、幼稚園や小学校へ預けることが出来ず、保護者が仕事等の理由で保育ができない場合に利用可能。

ファミリーサポート事業

地域内で「お願い会員」「まかせて会員」として、児童の送迎などお互いが助け合う会員組織です。

子育て短期支援事業（児童相談事業） **NEW**

精神的・経済的理由により児童を養育することが困難な場合に、里親に委託し一定期間の養育・保護をお願いすることができます。

出生数に歯止めがかからない中、町では、「子育てが安心してできるまち奥出雲」を目指し、妊娠期からの切れ目ない様々な子育て支援を行っています。今回は、町が行う子育て施策をご紹介します。

産後ケア事業

産後のお母さんの心と体のケアを奥出雲病院で実施します。

産前・産後訪問サポート事業 **NEW**

助産婦や保健師が妊娠・出産・子育てに関する相談の支援を行います。また、一時的に家事や育児の援助が必要な家庭のサポートをします。

児童手当

中学校卒業まで（15歳の誕生日後の最初の3月31日まで）の児童を養育している方へ手当を支給。

放課後児童クラブ

小学校下校後や学校の休業日に遊びや生活の場を提供します。土曜日や夏休みも利用可能です。

乳幼児・児童生徒等医療費助成事業

町内に住所を有する18歳までのお子様の医療費が無料。

令和5年度自治会長さんが決定しました

令和5年度自治会長さんが決まりましたのでお知らせします。
各地区・各自治会でのまとめ役として、1年間お世話になります。

角石下矢朝宮湯三上上上上美下尾上 木原三日のの成成本成成成女高尾高 ・里田所谷町町原町町下中上原尾白尾 多田田田田田田田田田田田田田田田田田	土上上上馬馬中八八八八上佐佐 三三三所所所馳馳代代代代布白 所所所東中西部下上村部町町部施白町 東東東部部部部部部部部部部部部部部	藤和內若福星松山内川川原若朝伊藤 原利田槻間野浦本西西 槻倉藤田 大 吉秀 貴康 隆正和隆泰松憲明 祐健彦次直之弘怜雄人英司成雄治広	岩友恩陶内中石内本藤松恩安千 田塚田澤田林原田田原田田部原 正清佳眞政健一圭英伸茂英光佐 昭次雄一己治志二樹司利一令介
---	--	---	--

奥八川鑄堀雲川下大 福上上米真 湯子物山 平 阿 井 田枕 原原町奥須野野分 上幡原屋根崎東口上 原町町原地	高琴 大梅亀谷久中西上 郡簾内木嵩 比湯湯 田川内陶佐佐青稲龜藤	西渡若三長上石藤荒佐松田古高若 村部林原川村田原木木原部河松月	小山川内陶佐佐青稲龜藤 川林田西田山野野木垣田原	矢前滝 谷布の 地施上
--	-------------------------------------	------------------------------------	-----------------------------	-------------------

馬新大六大加 角日 横 場町市市曲食 田	追山日中山福中山代 根向 谷側側初郡頼丁県山	下上大河四原三下上堅 鴨鴨 日 沢鞍鞍 倉倉吉内市田町掛掛田	小奥湯谷 寄下松田
----------------------------	---------------------------	-----------------------------------	--------------

小馬木本郷 矢入・中森 本原谷保	反堅大女 田馬馬良旭 ・第1本郷 野伏本郷木	馬木 川古土雨大八中 西市橋川郷郷川川川根野	八川 原稻藏樋五や 口田屋口田め
------------------------	---------------------------------	------------------------------	------------------------

令和5年度奥出雲町自治会長会連合会の構成が決定

5月10日、役場仁多庁舎で令和5年度奥出雲町自治会長会連合会が開催され、令和5年度の連合会の構成が次のとおり決定しました。

- 【連合会長】 岩佐 俊秀 (横田地区) 【連合会副会長】 石原 一志 (布勢地区)
- 【地区会長】 内田 吉彦 (三成地区) 川西 誠 (亀嵩地区) 田部 兼廣 (阿井地区)
- 山田 正巳 (三沢地区) 佐藤 進 (鳥上地区) 景山 明 (八川地区)
- 阿部 泰夫 (馬木地区)

島根リハビリテーション学院入学式

島根リハビリテーション学院の入学式が、4月8日に行われ、理学療法学科33名、作業療法学科17名の計50名が入学しました。
新入生を代表して平方伶和さんが、「身体機能の回復や改善だけでなく、患者さん一人ひとりに寄り添ったりリハビリテーションを行える療法士を目指します」と抱負を述べました。
これから、それぞれの夢の実現に向けて、奥出雲で4年間の学生生活を送られます。



島根デザイン専門学校入学式

島根デザイン専門学校専門学校の入学式が、4月14日に行われ、ITデザイン科に7名が入学しました。
新入生を代表して漆合成さんが、「新たな経験をしていくにあたり、期待と少しの不安を感じます。時には、壁にぶつかる事があるかもしれませんが、しかし、目標を見失わず、日々努力を重ね成長していきたいと思えます。」と述べました。
新入生は、これから2年間かけてITやデザインについて専門的な技術を学びます。



島根デザイン専門学校の運営が変わりました

令和5年度から、島根デザイン専門学校の運営が学校法人マヤ学園に変わりました。
マヤ学園は、人材関連事業とITC(情報通信技術)事業を得意とするマヤグループの傘下の教育機関です。同学園では、マヤグループが取り扱っているウェブ会議システム(MAXHUB)を授業で活用し、全国の優秀な講師とオンラインで繋ぐことで、いかなる地域でも質の高い授業を提供されます。
そして、社会が求めるスキルや採用ニーズに沿った人材育成を目指す「注文式教育」に、行政機関や企業と共に取り組み、地域貢献できる人材を育成されます。



公共交通に関するアンケート調査結果について

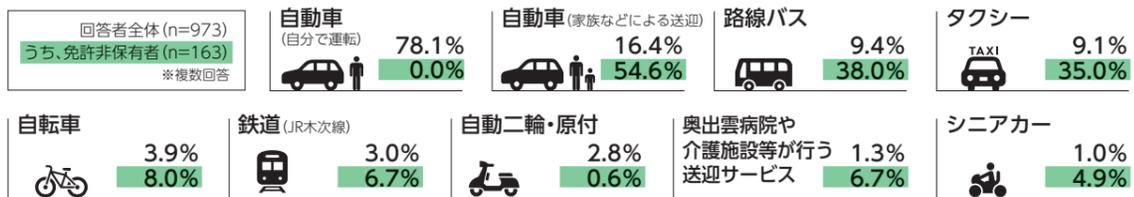
奥出雲町政策企画課

奥出雲町では、持続可能な地域公共交通網の構築を目的として、現在「奥出雲町地域公共交通計画」の策定作業を行っています。これに伴い、昨年9月、町民の皆さまの移動実態や公共交通の利用状況などをお伺いする「公共交通に関するアンケート調査」を実施しており、今月の広報紙では、集計結果の概要をお伝えします。

対象	奥出雲町内の2,000世帯 ※人口の少ない地区からも十分な票数がとれるように、地区ごとの配付数を調整 ※高齢者や運転免許証を持っていない方など、可能な限り公共交通を必要としている方が優先的に回答		
調査期間	令和4年9月6日～9月22日	回収状況	回収数：1,027部(回収率51.3%)

1. 日常生活でよく利用する移動手段

- 回答者全体では、路線バス、タクシー、鉄道をよく利用する人はいずれも10%未満でした。
- 免許非保有者は、自動車(送迎)が54.6%となっており、路線バス、タクシーは**30%以上**となっています。



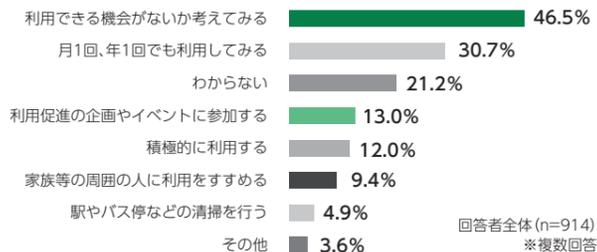
2. 路線バスの利用頻度

- 「ほぼ利用しない」、「今までに一度も利用したことがない」と回答した人は合計で**81.2%**となりました。



3. 公共交通を地域に残すために、できると思うこと

- 「**利用できる機会がないか考えてみる**」の割合が46.5%と最も高く、次いで「月1回、年1回でも利用してみる」の割合が高くなっています。
- 「**積極的に利用する**」と回答した人が12.0%となりました。
- ▶日頃から路線バス、タクシー、鉄道などの公共交通をご利用ください。



計画策定に向けたスケジュール

- 調査** (令和4年度) ○地域と公共交通の現状を整理 ○奥出雲交通(株)のバス乗降調査
○施設や交通事業者などへの聞き取り調査 ○町民の皆さまなどへのアンケート調査

- 計画** (令和5年度) ○調査を踏まえ、問題点・課題を整理 ○審議会等の開催 ○奥出雲町地域公共交通計画の作成*
*素案をとりまとめた時点でパブリックコメントを実施し、町民の皆さまからご意見をいただく予定です。

【お問い合わせ】 政策企画課 有線：31-5293 電話：54-2514



JR木次線の利用促進にご協力ください!

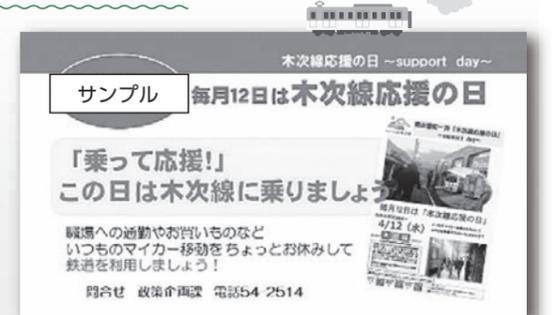
沿線で作る木次線利活用推進協議会では、利用促進に向けた啓蒙活動のほか、JR木次線を利用した移動、団体が行う利用促進イベント、事業者のツアー造成・販売支援等について、必要な経費の一部を助成しています。

※助成事業は予算に限りがありますので、早めにご相談ください。

毎月12日は
木次線応援の日!

協議会では、木次線が全線開通した昭和12年12月12日に因み、毎月12日を「木次線応援の日」として、利用促進を図っています。

職場への通勤やお買いものなど、いつものマイカー移動をちょっとお休みして、この日は木次線に乗りましょう。



一般利用者向け 2区間以上の木次線乗車(二次交通含む)への補助

3名以上のグループが木次線乗車2区間以上を含む旅行をした場合のJR運賃(及び、貸切バス・タクシー・レンタカーなどの運賃)に対して、半額(上限10万円)補助を行っています。※要事前申請。ただし、トロッコ列車奥出雲おろち号の乗車運賃及び指定席料金は対象外。下記の〈沿線対策事業〉との併用は不可。



県内事業者向け 木次線を活用したツアー造成・販売への補助

県内旅行事業者が行う、木次線を活用した県内発地のツアー造成・販売や宣伝活動等による観光客誘致に対し旅行事業者が催行する旅行商品の利用者1人当たりの代金合計額の2分の1以内の補助を行っています。詳しくは担当:定住産業課(☎54-2524)までお問い合わせください。



沿線対策事業① 沿線の学校行事等に対し運賃の全額助成

遠足や部活動など、学校行事等で木次線を利用した沿線市町の幼稚園、小・中・高等学校の児童生徒及び先生に対し、JR運賃(木次線の区間のみ。奥出雲おろち号の指定席料金は除く)を全額助成します。



沿線対策事業② 沿線住民主体による利用促進イベントを支援

沿線の住民組織など、団体で行う木次線の利用促進を図るためのイベントや、地域イベントとコラボすることで利用者増加が見込まれるものに対し、必要な経費の一部を助成します。助成額は1申請につき上限5万円まで。

※対象となる団体や対象経費、申請期限など詳しくは、事前に下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ】 木次線利活用推進協議会事務局 政策企画課 有線:31-5293 電話:54-2514

ホームページ: <http://kisuki-line.jp>

検索 もっとつながる木次線



町立奥出雲病院職員配置表

□開設者 糸原 保 □院長 鈴木 賢二 □副院長 柿丸 知之

令和5年4月1日現在

所属名・所属長	科名	常勤医師	非常勤医師	科名	常勤医師	非常勤医師
診療部 診療部長 遠藤 健史	総合診療科	遠藤 健史 藤下 下 池尻 文良		整形外科	柿丸 知之	〈鳥根大学医師〉
	内科	池尻 文良		産婦人科		友塚 義人 〈鳥根大学医師〉
	循環器外来		渡園 安田小飛古三	小児科		前山 昌隆 〈鳥根大学医師〉
	消化器外来		部山田邊谷田屋宅	眼科		見玉 達夫 松岡 陽太郎 〈鳥根大学医師〉
	内分泌代謝外来		部岡村嶋崎	皮膚科		〈鳥根大学医師〉
	内視鏡		○渡今石大矢	耳鼻咽喉科		ト部 晋平 佐野 啓介
	ドック・健診		○渡玉西	泌尿器科		〈鳥根大学医師〉
外科	鈴木 賢二 須藤 一陽		麻酔科	○鈴木 賢二		
緩和ケア	○須藤 一郎		リハビリテーション科	○柿丸 知之 丸藤 藤下 丸藤 遠竹	春日 正己	

所属名・所属長	部署名	部署長	副部署長					
看護部 看護部長 菅田ゆかり 副看護部長 若月美保子	中央材料室	看護師長 吉川 亜紀	副看護師長 三澤さおり 副看護師長 白根 智美	林 美香 景山 蓉子 (山田 未央) (若槻 真理) (宮川真由美)	佐伯和歌子 (周藤美裕子) (横路 千恵)	吉川 幸子 (山本登志江) (踏江つや子)	藤原ひろ美 (吉川 睦美) (木下ひとみ)	河野千恵子 (和泉ひろ美) (堀谷 典子)
	2階病棟	看護師長 高尾奈津子	副看護師長 佐藤 兆 副看護師長 川角 恵美	藤原 恵子 三澤はる香 高橋 博美 浅野 七海 (石原 敏美) (小田川和江)	小村 悦子 宇都宮 智佳 佐伯 理子 本田 真紀 (石山 律子) (内田 明美)	細木 佳美 高野 真帆 高野 智穂 [藤井 智穂] (中林 森江) (藤原 綾子)	宮本 義崇 石田 歩華 (佐野 一美) (堀江 洋子)	高橋 美帆 安部有香里 小林 遥奈 (中林 正子)
	3階病棟	看護師長 千原真紀子	副看護師長 山田 好子 副看護師長 勝部 敦子	岡田 恵子 山根 朱美 景山 保奈美 立石 愛未 (佐々木真由美) (木澤 幸子) (佐伯 洋子)	安部 美和 安部 亮介 宇田川 茂子 [勝部 千江] (藤原久美子) (梅木 康枝) (秋山 玖美)	井上 泉 小林 真衣 舟木 真衣	嵐谷 千春 中林 惠 佐伯 舞友	西村小百合 伊藤 有希 浅野 莉加 (小田川美春) (森山 調子)
	4階病棟 (介護医療院)	看護師長 石橋 寿美 副看護師長 若月美保子	副看護師長 山田 好子 副看護師長 赤水 恵子	八木恵里子 川西百合子 三島 敦 (須田 律子) (和久利富美子) (内田三千代)	造山 愛美 安部 将司 (吉川 博子) (清水 灯里) (山内 佳子)	立石 捺美 (小倉真理子) (吾郷 浩美) (アサキ アンジー) (小笠原順子)	山根 正樹 (吾郷 浩美) (アサキ アンジー) (小笠原順子)	糸原 裕二 (草水 和美) (山本百合子) (陶山 水栄)
薬剤部 薬剤部長 池尻 文良	薬剤科	科長 岡本 洋康		若槻 育代 (渡部 循子) (石原 敦子)	(箱田 喜美)	(上村 和子)	(白根 敏美)	(千原 直美)
医療技術部 医療技術部長 須藤 一郎	検査技術科	科長 八澤ひろみ		吾郷 春奈 (末森 吉光)	渡部 志乃 (川西 鈴子)	[山田 隆行]		
	リハビリテーション技術科		副科長 小早川真由美	植田 祐子 安部 駿佑 (永沼 宏子)	岸本 元子 [陶山 敏夫] (足立 智子)	妹尾 篤	宮崎 裕太	宇田川貴弘
	放射線技術科		副科長 白根 俊彦	小林 健太 (山田 勝志)	藤原 啓聡			
栄養管理部	栄養管理科		副科長 藤原 裕子	永野 美香 安部恵美子 (堂本真由美) (稲垣 育男)	内田 剛史 吉川麻衣子 (永島 奈緒) (川本多嘉子)	安部由香利 石山 大地 (清水 大)	石川めぐみ (井上 友貴)	三澤のぞみ (上村 昌平)
	病院総務課	課長 石原 重夫	総務係 課長補佐 藤原 尚樹 経営企画係 課長補佐 勝部 和久	家本 啓佑 (菅田 正美) (吾郷 和也) (景山 悦朗)	[堀谷美佐枝] (川西 陽子) (山下 幸莊) (入澤 達男)	(佐伯 尚美) (内田 頼夫) (吉川 周治)	(菅田亜沙美) (坂本 文男)	(駒原はづき) (植田かおり)
事務部 事務長 中西 修一 事務次長 石原 重夫	医事課	課長 小早川洋之		池田 雅美 (石原千恵美) (安部 洋子) (長谷川咲子)	藤原しずか (田中智恵美) (桑原 和子)	(福田 郷子) (川角千賀子)	(渡部 春菜) (須山マリ子)	(石原真由美) (安部 由紀)
	地域医療課	課長 森長久美子	課長補佐 小林 志保	健康増進係 松本 直子 (井上美貴子) 地域連携係 吉川 聖一	徳江 紀子 (中西めぐみ)	[小林由美子] (白根 美希)		
地域医療部 地域医療部長 遠藤 健史	在宅診療センター	センター長 遠藤 健史	副センター長 勝部 和久	[森長 洋二]				
	訪問看護ステーション		副看護師長 上田 礼子 副看護師長 藤原 知美	山田 順子 (高橋 晴美)	森山真貴子 (白根 由美)	(友塚 洋子)		

地域おこし協力隊 委嘱証交付式

地域おこし協力隊の委嘱証の交付式が4月3日、役場仁多庁舎にて行われました。今年度は継続隊員として、7名の隊員に委嘱証が交付されました。

地域おこし協力隊は、地域自治体から委嘱を受け、都市地域から過疎地域に住民票を異動し、地域ブランドの開発販売の地域おこし活動を始め、農林水産業の従事などの「地域協力活動」を行う取り組みです。

任期は最長3年で、今年度の隊員は3年目が4名、2年目が3名です。

交付式で糸原町長は「隊員それぞれの活動や地域の皆様との関わりを通じて、感性や刺激を持ち込みながら、地域活性化に資する活動にあたって頂きたいと考えております」と隊員に対する期待を述べました。

奥出雲町では、平成28年度から地域おこし協力隊の受け入れを始めて、これまで34名の隊員の活動をサポートしてまいりました。



▲写真左から森山さん、鶴岡さん、信太さん、糸原町長、石亀さん、坂下さん

令和5年度も

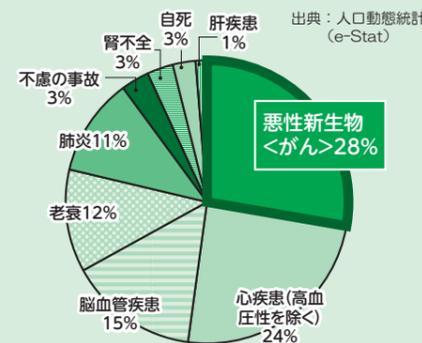
がん検診を受けましょう!!

がんは奥出雲町死亡原因第1位の病気です。今や2人に1人が、がんになるといわれています。がんの死者数が多いのは、がん検診を受ける方が少ないのも要因の1つです。がんに関係ない人はいません。若いからと言ってがんにならないわけでもありません。職場の検診や人間ドック、個別の医療機関等で受診予定のない方は奥出雲町のがん検診を受けましょう。詳しい検診日程は4月に対象の方へお送りした「がん検診のご案内」か、下記のQRコードでご確認ください。

詳しいがん検診の日程はこちらから! ▶



奥出雲町死因別死亡割合 (H25~29年)



出典: 人口動態統計 (e-Stat)

5/15(月)から
予約受付スタート!



がん検診の予約方法が変わりました!

希望するがん検診の予約先へ電話でお申込みください。

検診車でのご希望の方

- 胃がん検診・腹部エコー検査・結核・肺がん検診
- 乳がん検診・子宮頸がん検診、および大腸がん検診

※締切は検診日の2週間前まで ※予約期間外のお問い合わせは健康福祉課までご連絡ください。

【予約・変更および検診に関する相談先】

0120-949-171

受付時間 9:00 ~ 18:30

【予約受付期間】

5/15(月) ~ 5/26(金)・6/1(木)・7/3(月)
8/1(火)・9/1(金)・10/2(月)

すでにご予約を受け付けています!!

実施枠には限りがありますので、早めの予約をお勧めします

町立奥出雲病院での胸部CT検査・乳がん検診・子宮頸がん検診をご希望の方

【予約先】

町立奥出雲病院地域医療課

※締切は検診日の10日前まで

受付時間 8:30 ~ 17:15

電話 54-1123
有線 31-5766



コミュニケーション研修 「もりの支援隊」の活動紹介

在宅診療センター長 遠藤健史

奥出雲病院は地域包括ケアシステム構築に向けて、在宅医療と介護の連携を推進する事業を、令和4年度より町から委託を受けて取り組んでいます。

今回、その取り組みの中から、医療、介護、福祉現場で活かせるコミュニケーション研修の活動をご紹介します。

「昨日のこと、どれだけ覚えていますか？」

これは、生活の困りごとを明らかにする大事な質問です。

でも、ほとんどの人の記憶は、昨日のことすら曖昧です。

自分の姿が見えないように、困りごとを思い出し、自分で整理するのは難しいものです。

そこで、困りごとを聞き取るチームを令和3年に結成し、「もりの支援隊」と名づけました。

メンバーは、病院の訪問系職種（医師・療法士・看護師・管理栄養士）、保健師、事務員、町内事業所のケアマネージャー、NPO職員、行政職員で、全員がコミュニケーションの能力を更に高めるため「メタファシリテーション講座（主催：認定NPOムラのミライ）」を受講しました。

メタファシリテーションとは、聞き手（ファシリテーター）が話しを聞く相手（当事者）との信頼関係を構築しながら、当事者自身が問題や解決方法に気づくよう会話を組み立てていく手法です。

「聞き取るって、どうやって？」・・・と思われた皆さん、試しに、下記にお答えください。

①「あなたの困りごとは？」、②「昨日、したことは何？」、③「昨日、誰と会いました？」

④「昨日、夜ご飯を誰と食べましたか？」、⑤「昨日、どこへ行きましたか？」

① → ⑤の順に、答えやすかったのではないのでしょうか？

このように「いつ、どこで、誰と、何を」といった思い出しやすい形で質問をしていきます。

こうした質問をたくさん受けていると、だんだん昨日のことをハッキリ思い出せるようになり、そこから、聞かれた本人も忘れていた大事な話が出てきます。

例えば、家の不具合、畑が遠い、散歩コースの足下が悪い・・・等々。

まだまだ駆出しですが、医療や介護等に携る者が、地域や当事者の困りごとや課題を「聞くこと」で、気づき、お互いに考える、コミュニケーションの研修を重ねています。

◎NPOムラのミライ講師の平野貴大先生を招き、
町内に出かけ実践研修（2022. 10. 14～15）



※もりの支援隊の活動に興味のある方は下記までお気軽におたずね下さい。

奥出雲病院・在宅診療センター 内 「在宅医療・介護連携支援センター」 担当 森長まで
電話：奥出雲病院（代表） 0854-54-1122 又はQRコードからご連絡下さい。



横田高校の活動をお知らせする「よここうコーナー」

新入生の声をお届けします



○私は地元が横田ではないので、初めて会う人がほとんどで、初日はすごく緊張しました。ですが、授業でのグループ学習など、話す機会が多く、少しずつ喋れるようになりました。これから勉強も難しくなると思いますが、仲間と助け合っていくことだと思います。
(二組・男子)

○先輩方とは違う新しい制服に戸惑いながらも、少しずつ横田高校での生活に慣れてきました。中学の時よりも速くなった授業のペースに必死でついていっていることや、クラス、部活動の友達や先輩方との交流などが全てが新鮮で、充実した日々を過ごしています。
(一組・女子)

○入学してから一ヶ月が経ちますが、まだ慣れない部分があると感じています。学習面では、中学生の頃に比べて予習や復習がより大切になり、部活動等との両立が大変です。ですが、日々新しいことを吸収する楽しさもあるので、少しずつ慣れていき、自分の目標に向かって努力しながら高校生活を送りたいと思います。
(二組・女子)



6月の食育月間に「食」について考えてみませんか？



毎年6月は「食育月間」です。食育月間では、国・地方公共団体・関係団体などが協力して、食育推進運動を重点的かつ効果的に実施し、食育の一層の浸透を図ることとしています。

特に難しく考えなくても「食」についてほんの少しだけ考えてみましょう。最近では、テレビやインターネットの普及により食情報が氾濫しており、どの情報を信じてよいかわからないという声をよく聞きます。ご自分にとって健康のための正しい情報なのかを確認することから始めてみませんか？

奥出雲町では、6月15日に歯と口の健康相談室 / 健康・栄養相談日を10時から12時、奥出雲町役場仁多庁舎で開催予定です。病気の予防のための食生活の相談だけでなく、日常生活の心身の状況から日々のちょっとした食生活の改善方法について一緒に考えることができます。(相談日以外の日も予約にて随時受付。)

また、6月13日には、仁多子育て支援センターの育児相談会が9時45分から11時30分まで開催される予定です。乳児さんとその保護者の方へ離乳食の進め方だけではなく、インターネットや町内の店舗での買い物の仕方や、食品を選ぶ時の栄養表示の見方などを楽しく育児の会話をしながら相談することができます。(要予約)

日々のちょっとした「食」に関する相談にお気軽にお越しください。

例年6月の食育月間に奥出雲町役場仁多庁舎・横田庁舎のほか希望のあった施設等で食育の展示等を行っています。展示内容は、町内教育機関の取組の展示やバランスの良い食事についての啓発やレシピ等のパンフレット・グッズの配布を実施しています。展示会場を見かけたら、ぜひご覧ください。

奥出雲町HP ▼

奥出雲町の食のたより

農林水産省HP ▼

・食育基本法
・第4次食育推進基本計画

島根県HP ▼

島根県 食育

【お問い合わせ】健康福祉課健康づくり推進係 有線：31-5146 電話：54-2781

令和5年度 結婚・子育てコンシェルジュ相談所開設日

相談できる内容

- ・結婚に関すること
- ・出会いに関すること
- ・妊娠、出産に関すること
- ・定住に関すること
- ・子育てに関すること

【相談日】 第3日曜日 及び 第4火曜日(原則)

4/16(日) 25(火)	仁多 横田	10/15(日) 24(火)	仁多 横田
5/21(日) 23(火)	横田 仁多	11/19(日) 28(火)	横田 仁多
6/18(日) 27(火)	仁多 横田	12/17(日) 26(火)	仁多 横田
7/16(日) 25(火)	横田 仁多	1/21(日) 23(火)	横田 仁多
8/20(日) 22(火)	仁多 横田	2/18(日) 27(火)	仁多 横田
9/17(日) 26(火)	横田 仁多	3/17(日) 26(火)	横田 仁多

【相談時間】 10:00～15:00

【場 所】 仁多…カルチャープラザ仁多
横田…横田コミュニティセンター

【お問い合わせ】 町民課
有線：31-5151 電話：54-2510

令和5年度 奥出雲はぴこ会結婚相談サロン開設日

しまね縁結びサポートセンターに登録し、縁結び活動を行っている縁結びボランティア「島根はっぴいこーでいねーたー」通称「はぴこ」による結婚相談を下記の日程で開催します。

【相談日】 第2日曜日 及び 第3または第4水曜日(原則)

4/9(日) 12(水)	仁多 仁多	10/8(日) 11(水)	仁多 仁多
5/14(日) 17(水)	横田 仁多	11/12(日) 15(水)	横田 仁多
6/11(日) 14(水)	仁多 仁多	12/10(日) 13(水)	仁多 仁多
7/9(日) 12(水)	横田 仁多	1/14(日) 17(水)	横田 仁多
8/6(日) 9(水)	仁多 仁多	2/11(日) 14(水)	仁多 仁多
9/10(日) 13(水)	横田 仁多	3/10(日) 13(水)	横田 仁多

【相談時間】 日曜日…10:00～15:00

水曜日…16:00～19:00

【場 所】 仁多…カルチャープラザ仁多
横田…横田コミュニティセンター

【お問い合わせ】 奥出雲はぴこ会 代表 渡部
携帯 090-2860-2082

有害鳥獣の捕獲・駆除実績

奥出雲町では、有害鳥獣捕獲班の皆さんに有害鳥獣を捕獲・駆除していただいています。

令和5年3月の捕獲・駆除頭数実績は次のとおりです。

地域	ニホンカ	イノシ	タヌキ	カラス	ササギ	その他
仁多地域	2	28	13	0	6	5
横田地域	3	29	19	0	0	0
合計	5	57	32	0	6	5

その他は、アナグマ、ヌートリア等の合計です。

有害鳥獣による農作物被害があった場合は、下記までご連絡ください。

【お問い合わせ】 農業振興課 農業生産2係
有線：20-4336 電話：52-2679

みんなの掲示板

福祉職場相談会

雲南市・奥出雲町・飯南町の事業所が、働き方や募集中の求人について説明します。また、福祉人材センターが福祉のお仕事に関する相談や職場見学の調整等、相談から就職までサポートします。福祉のお仕事に関する方、福祉職場への就職を希望する方はお気軽にお越しください。

事前申込が必要です。申込フォーム、または電話でお申し込みください。

◆日時 6月20日(火)
13時30分～15時30分(受付13時)

◆場所 雲南広域連合 3階 大会議室

お問い合わせ

島根県社会福祉協議会
島根県福祉人材センター
085213215975



労働相談会を開催します

「パワハラ」「突然の解雇」「残業代が支払われない」「勤務態度に問題のある社員に困っている」など、職場でのお困りごとはありませんか。ひとりで悩まず、まずは専門家に相談してみませんか。

弁護士、労働組合役員、会社経営者などの専門家が対応します。

パートやアルバイトについても相談を受け付けます。

◆日時 6月25日(日) 10時～15時

◆会場 ビッグハート出雲
(出雲市駅南町1丁目5番地)

◆料金 無料 ※秘密は厳守します。

◆申込締切 6月20日(火)
※秘密は厳守します。

環境にもお財布にもやさしい
生活にチャレンジ!!

**新エネルギー設備導入促進事業
奨励金をご活用ください**

電気代が高騰して家計の重荷になっていま
す。島根県は電気代抑制につながるため、家庭
での再生可能エネルギーの設備導入の支援と
して、9,100万円の予算を盛り込みまし
た。

県は「自家発電に切り替えるために蓄電池
を導入したい」という要望が急増しているため、
支援を通じて家庭での再生可能エネルギーの
導入を促していきたい」と、補助がより多くの
家庭にいきたるよう制度を見直し、蓄電
池補助金額をこれまでの10万円から7万円に
引き下げています。

県の予算を受けて、奥出雲町は今年度も「新
エネルギー設備導入促進事業奨励金」事業を
実施します。

屋根や屋上、外壁などへ水式集熱器や空気
式集熱器を設置し、太陽の熱で空気や水の温
度を上げることによって暖房用や給湯用に利
用する設備、太陽熱集熱器は対象となります。
太陽光に含まれる赤外線を熱として温めた
水を、給湯や暖房に用いる太陽熱温水器は対
象外です。

また、奥出雲町では太陽光発電設備の他、火
鉢や暖炉、ペレットストーブ、薪ストーブも対
象にしていますので、ぜひご活用ください。

町民の皆さま、新築や
リフォームのチャンスに活
かしましょう。



**6月の
行事予定**

★★古紙回収★★ (問)町民課54-2510

八川	八川コミセン 三井野原ふれあいセンター	3日 (土)
馬木	馬木コミセン ゆうげ交流センター下隣り倉庫	
布勢	布勢コミセン	
阿井	家畜集合施設 下阿井運動広場	10日 (土)
三沢	三沢公民館	
横田	横田コミセン横 役場横田庁舎裏	17日 (土)
鳥上	鳥上コミセン	
三成	役場仁多庁舎玄関横 下高尾旧消防格納庫	24日 (土)
亀嵩	亀嵩基幹集落センター 鳥谷木材店車庫	

★★成人健診★★ (問)健康福祉課54-2781

住民健診等 (集団健診)	16日(金) 亀嵩温泉玉峰山荘 18日(日) 仁多庁舎 19日(月) 横田コミセン
胸部CT	6日(火) 奥出雲病院
大腸がん検診	27日(火) 八川コミセン 大谷
胃がん検診 腹部エコー検査	26日(月) あいコミセン
乳がん検診	9日(金) 奥出雲病院 23日(金) 25日(日) 仁多庁舎
子宮頸がん検診	12日(月) 馬木コミセン 八川コミセン 鳥上コミセン 横田コミセン 25日(日) 仁多庁舎

※住民健診等の対象者は、奥出雲町国保被保険者の30~74歳、後期高齢者、協会けんぽ等の社会保険の被扶養者です。なお、40歳以上の方は胸部CT・大腸がん・胃がん・腹部エコーを同時受診できます。詳しくはお問い合わせください。

★★乳児健診★★ (問)健康福祉課54-2781

7・8か月児健診	22日(木)	令和4年10月・11月生	13:30~13:45	奥出雲健康センター
10・11か月児健診		令和4年7月・8月生	13:00~13:15	
1歳6か月児健診	8日(木)	令和3年10月・11月生	13:00~13:15	

★★健康に関する相談★★

こころの健康相談日	5日(月)	14:00~15:00 (予約制)	役場仁多庁舎	(問)健康福祉課 54-2781
歯と口の健康相談室 健康・栄養相談日	15日(木)	10:00~12:00 (予約制)		
もの忘れ相談会	20日(火)	9:00~16:30	雲南保健所	(問)地域包括支援センター 54-2512
こころの健康&もの忘れ相談	7日(水)	13:00~15:00 (予約制)		(問)雲南保健所 42-9642
アルコールによる困りごと相談	19日(月)	13:00~15:00 (予約制)	雲南保健所	(問)雲南保健所 42-9666
難病専門相談	9日(金)	13:00~16:30 (予約制)		

★★結婚・子育てに関する相談★★

結婚・子育て コンシェルジュ相談所	18日(日) 27日(火)	10:00~15:00	カルプラ仁多 横田コミセン	(問)町民課 54-2510
結婚相談所「はぴこ」	11日(日) 14日(水)	10:00~15:00(予約制) 16:30~19:00(予約制)	カルプラ仁多	(問)奥出雲はぴこ会 090-2860-2082(渡部)

★★令和5年6月定例会★★ (問)議会議務局52-2678

本会議(初日)	9日(金)	9:30	教育福祉常任委員会	16日(金)	13:30
本会議(一般質問1日目)	12日(月)	9:30	本会議(国保)	19日(月)	9:30
本会議(一般質問2日目)	13日(火)	9:30	教育福祉常任委員会	19日(月)	本会議終了後
本会議(一般質問予備日)	14日(水)	9:30	予算決算特別委員会(集約)	21日(水)	9:30
予算決算特別委員会	15日(木)	9:30	本会議(最終日)	26日(月)	9:30
総務経済常任委員会	16日(金)	9:30			

※日程は変更になる場合があります。

★★その他の相談★★

出張年金相談	9日(金) 23日(金)	10:00~15:30 (予約制)	役場仁多庁舎 役場横田庁舎	(予約先) 松江年金事務所 0852-23-9540
--------	-----------------	----------------------	------------------	-------------------------------

★★イベント★★ (問)奥出雲多根自然博物館54-0003

素読論語「仁多志学塾」	14日(水)	奥出雲多根自然博物館
-------------	--------	------------

小さな掛金、大きな補償

スポーツ安全保険®

保険期間
令和5年4月1日午前0時から
令和6年3月31日午後12時まで

保険内容
詳しい保険の内容は、
ホームページなどをご覧ください。

4名以上の団体・グループで
ご加入ください。



公益財団法人 スポーツ安全協会



本広告はスポーツ安全保険の概要を掲載しており、ご加入の際には、必ず「スポーツ安全保険のあらまし」及び「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は保険約款及び特約書によりますが、ご不明の点については(公財)スポーツ安全協会または東京海上日動火災保険(株)へお問い合わせください。

〈引受幹事保険会社〉 東京海上日動火災保険株式会社 担当課 公務第2部 文教公務室	☎ 0120-233-801 (平日9:00~17:00)	〈共同引受保険会社(令和5年4月予定)〉 あいおいニッセイ同和 共栄火災 損保ジャパン 大同火災 東京海上日動 日新火災 三井住友海上 AIG損保
--	----------------------------------	---

口座振替のお知らせ
税金・使用料など公共料金の
5月分の口座振替は
5月31日(水)です。

- 今回の振替は次の通りです。
- 固定資産税(1期)
 - 軽自動車税(全期)
 - 情報通信使用料
 - 上水道使用料
 - 下水道使用料
 - 住宅使用料
 - 住宅駐車場使用料
 - 住宅共益費
 - 老人ホーム入所費用等徴収金
 - 介護サービス利用料
 - 介護老人保健施設利用料
- ※納税通知書等で金額をご確認いただき、今一度通帳残高をお確かめいただきますようお願いいたします。
- 下水道使用料金(公共農業・合併)
- ◎使用人数の変更(転入・転出・出生・死亡)があった場合は、速やかに役場水道課へ届出をして下さい。使用人数によって使用料金が変わります。

- 今月のピックアップ -

『母の味、だいたい伝授』

結婚もした、両親も看取った、私に残ったのはいよいよ〈あの欲望〉だけだ——。懐かしい母の味を再現しようと奮戦し、動脈硬化を注意され、好物の牡蠣に再三あたり、でも食欲と好奇心は相変わらずの日々から生まれた風味絶佳のおいしいエッセイ集。コロナ禍の最中に逝った母をおくった、話題の「リモート葬儀顛末記」を附す。

(出版社紹介より記載)

カルチャープラザ仁多図書室

「朝星夜星」

朝井まかて著

「君に光射す」

小野寺史宜著

「100歳足腰のつくり方」

笹原健太郎著

「使い切れない農地活用読本」

農文協編

「大学生が狙われる50の危険」

三菱総合研究所著

「ホット・プラネット」

アンナ クレイボーン作

「木箱の蝶」

藪口莉那さく

6月の休室日

月曜日、
月末休室(30日)

横田コミュニティセンター図書室

「江戸一新」

門井慶喜著

「魔女と過ごした七日間」

東野圭吾著

「寒い国のラーゲリで父は死んだ」

山本顕一著

「片耳難聴Q&A」

岡野由実著

「ぼうしとつたら」

tupera tuperaさく

「まゆとおおきなケーキ」

富安陽子文

「図解はじめての絵画」

青柳正規 監修

6月の休室日

日曜日



奥出雲町公式 LINE

始めました!

友だち登録をすることで、役場からのお知らせをより便利に受け取ることができます。この機会に是非ご登録ください。

【機能①】

役場からのお知らせをメッセージ配信し、配信時には通知でお知らせすることができます。メッセージは後からでも確認でき、見逃す心配もありません。

【機能②】

LINE アプリ内のメニューから、防災情報やごみ出しの情報など、欲しい情報をいつでも簡単に確認できます。

(メニュー例)



【友だち登録方法】



1. LINE アプリを開いて「ホーム」をタップ
2. 画面右上の人型のマークをタップ
3. 「QR コード」をタップ
4. 左のQR コードを読み取り、「追加」をタップ

ID:@okuizumo

▲LINE アプリ内のID 検索も可能です